

天ヶ瀬ダム再開発に伴う
「塔の島」地区の河川整備について

平成16年9月11日

淀川河川事務所

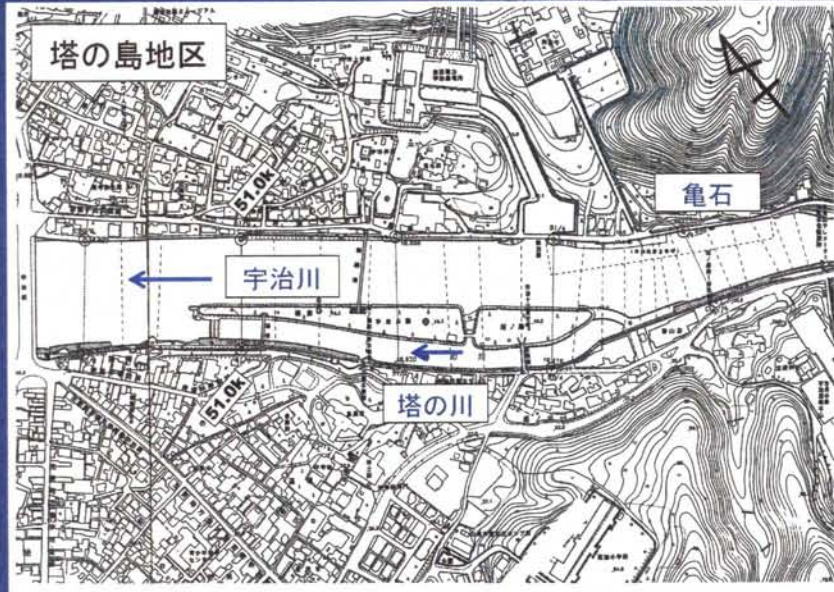
天ヶ瀬ダム再開発に伴う 「塔の島」地区の河川整備について

平成16年9月11日

位置図



位置図



H12検討の概要

縦断計画：河川環境・利用面から掘削量を減らす
(方策)

塔の川を河積として考慮(従来計画は考慮していない)

塔の島上流部の山付け区間について河岸の道路高を
洪水位が超えないように配慮

平面計画：現況法線を踏襲

横断計画：河岸を緩勾配化(10割)

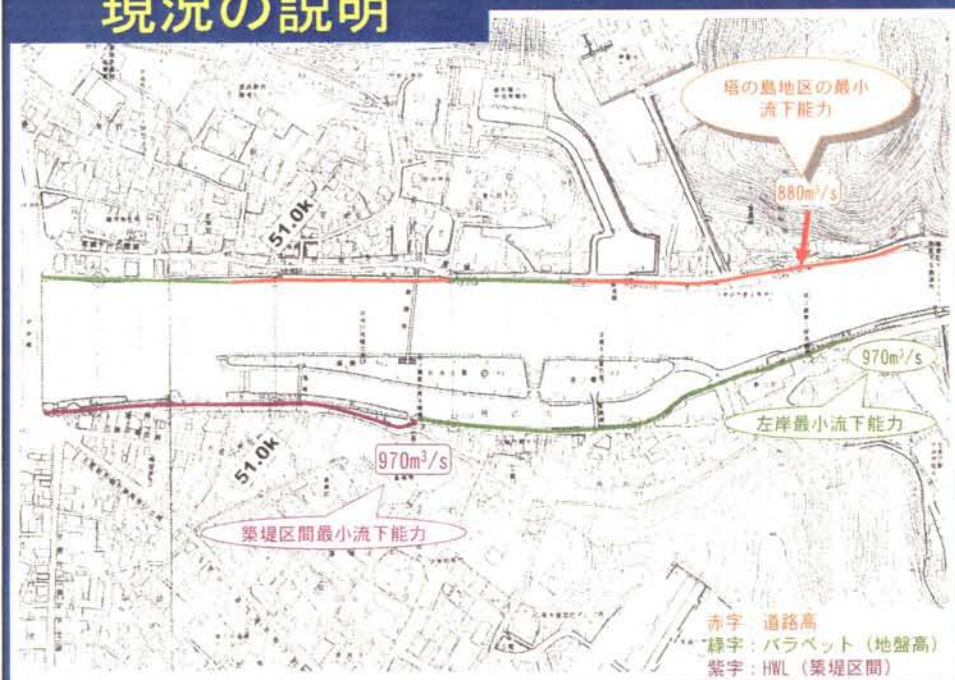


低水路約1.1m掘削

今回の検討内容

塔の島地区の河床掘削について、河川環境・景観・利用等を踏まえ、塔の島付近の掘削量をよりすくなくするべく、背後地の対策の検討や掘削範囲の見直しを行った。

現況の説明



考えられる検討内容

○掘削範囲の見直し

49.8kより下流部を掘削しても上流部での水位低減効果無し

○全体のかさ上げ(築堤)

右岸51.4k上流部は道路かさ上げ可能

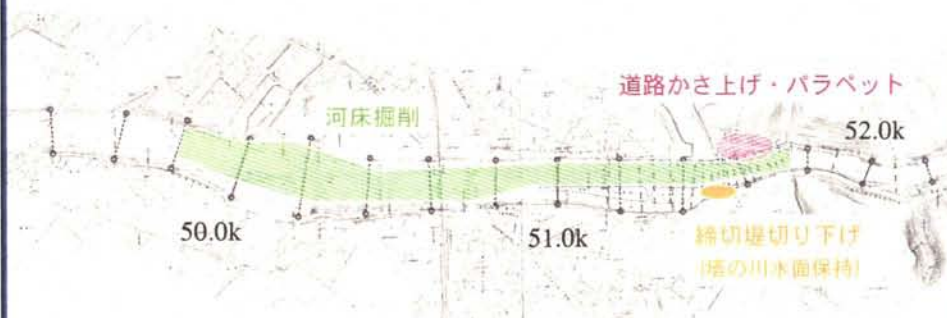
其他地区は用地の買収及び商店街のかさ上げ等が伴い周辺への影響が大きい

○塔の川締切堤の撤去・切り下げ

締切堤撤去は、塔の川の水面保持が出来なくなり、景観面、平等院への影響が懸念される。

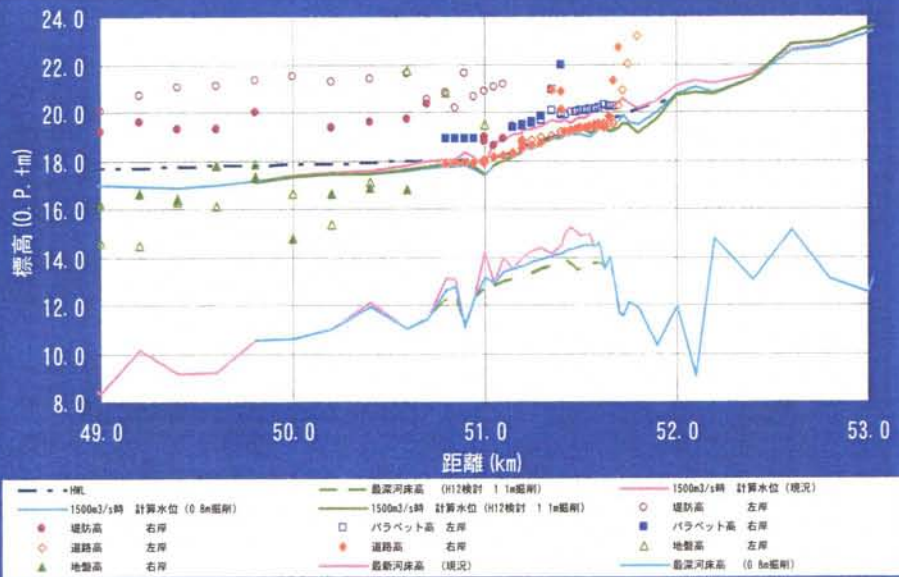
水面保持が可能な高さまでは切り下げる

検討結果(概要)

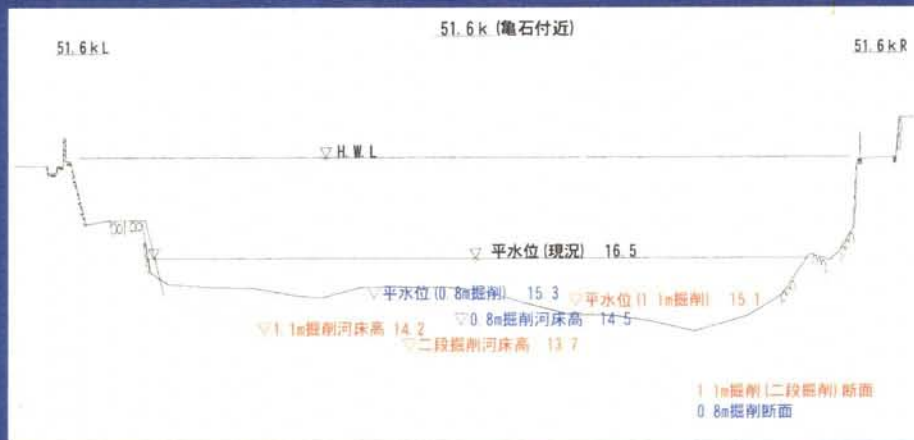


約80cmの河床掘削で1500m³/s流下可能との結果を得た。

検討結果(概要)



検討結果(概要)



亀石 現況



亀石部 現況 平水位

フォトモンタージュ



亀石部 1.1m掘削 平水位(約40m³/s)

フォトモンタージュ



亀石部 0.8m掘削 平水位(約40m³/s)

今後の検討課題

- 亀石(景観)、鵜飼船(観光)等への対策
- 下流部の樹木等による水位への影響等について詳細な検討を実施します